

先輩の声2023



Dさん

所属：通所部門

年代：30代

勤務年数：3年目

入職前の経歴：事務職6年

——インタビューよろしくお願いします。まずは所属している部署と、入職するまでの簡単な経歴を教えてください。

Dさん：

よろしくお願いします。私は通所部門の生活介護事業に所属しています。事業団に入職する前は、スポーツ関係の施設に6年ほど勤務していました。

——通所部門ということですが、どのようなお仕事をされているのでしょうか？

Dさん：

通所部門は「サポートスペースこころいど」といって、成人の方を対象に、日常生活をよりよく過ごせるよう支援したり、就職活動のサポートをするなど、幅広い支援を行っています。私が所属している生活介護事業では、主に重度心身障害の方の支援を行っています。

——支援内容は具体的にどのようなものですか？

Dさん：

まず車イスのまま乗り降りできる車で、利用者さんの送迎をしています。来所されてからは、主に食事や入浴、お手洗いの介助を行っています。あとはリハビリスタッフと一緒に訓練のサポートをしたり、レクリエーションをするなどしていますね。一般的に「介護」としてイメージされる仕事、といった方がわかりやすいかもしれません。

——なるほど、いわゆる「デイサービス」のようなものなんですね。事業団に入職するまで福祉職を経験されたことがなかったようですが、困ったことはありませんでしたか。

Dさん：

そうですね、やはり利用者さんとのコミュニケーションのとり方や、介助技術についてなど学ぶことが多くて大変でした。

——そうなんですね。そうした場合はどのようにされておりましたか？

Dさん：

食事や入浴の介助などチームワークが不可欠だと思うので、自分が少しでもわからないと思うことや疑問点があれば、すぐに職場内で共有するようにしています。そのおかげで、先輩の方からも丁寧にフォローをしてもらえるので、未経験で入職した私でも安心して仕事に取り組んでいます。

——未経験ということではわからないことも多いとおもいますが、周囲からのフォローが丁寧にあるのはよかったですね。その他にも、何かよかったことはありますか？

Dさん：

そうですね、「介護」の仕事をするということで、自身の身体面のことなど不安があったのですが、施設内には移乗用のリフトなど設備が整っていて、実際にはそうした負担は少なくてよかったです。

あとは休暇も、年次有給休暇が時間単位で取得できますし、職員間でフォローしあうという雰囲気があって助かっています。おかげでしっかり身体のケアができますし、家族と過ごしたり趣味の映画鑑賞を楽しむなど、リフレッシュしながら仕事に取り組んでいます。

——「介護」の仕事を考えている方のなかには、身体面の不安をもたれる方も多いとおもうので、設備が整っている環境というのは素晴らしいですね。それでは最後になりますが、事業団に入職を考えているみなさまへのメッセージをよろしくお願いします。

Dさん：

支援では、どんなことであっても、これまで経験してきたことが少なからず役立つと思うので、「福祉とは関係ないかな」と思わず、自身の経験をアピールしていただければいいのかなと思います。

——今回はいろいろとお話くださりましてありがとうございました。

